

予算

平成29年度の各会計予算は、多くの市民の意見を踏まえて策定した名寄市総合計画(第2次)の将来像の実現に向け、確実な一歩を踏み出すためにも、健全な財政を基調としながら、総合計画の重点プロジェクトや総合戦略を中心としたさまざまな施策や事業の展開、さらには未来への投資を着実に実施していくことなどの基本的な考え方のもと、また、平成28年度における国の補正予算なども活用し、予算編成をしました。

名寄市の会計は 3つに分かれています

一般会計

土木費や教育費など市民サービスを行う「行政運営の基本となる会計」のことをいいます。

特別会計

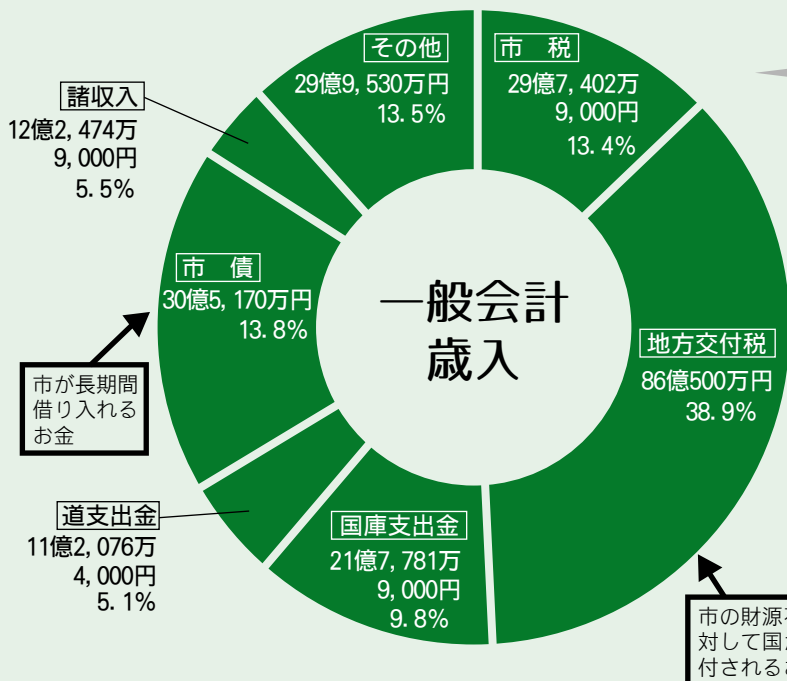
特定の事業やサービスを提供するために利用者からの保険料や使用料などを財源として「事業を運営するために使い道が決まっている会計」のことをいいます。

企業会計

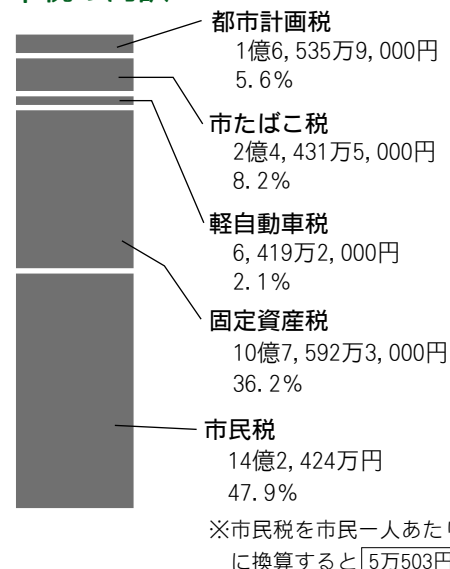
自ら事業を行い、その事業で得た財源で運営する、「民間企業と同じように経理をする会計」のことをいいます。

各会計予算総括表

会計名		予算額
一般会計		221億4,936万1,000円
特別会計	国民健康保険【保険事業】	36億942万円
	国民健康保険【直診】	1億9,696万4,000円
	介護保険【保険事業】	24億5,235万円
	介護保険【サービス事業・名寄】	2億2,583万4,000円
	介護保険【サービス事業・風連】	1億1,183万7,000円
	下水道事業	11億6,716万4,000円
	個別排水処理施設整備事業	9,261万5,000円
	食肉センター事業	1,617万2,000円
	後期高齢者医療	3億7,631万円
	小計	82億4,866万6,000円
一般会計+特別会計		303億9,802万7,000円
企業会計	病院事業会計	115億268万3,000円
	水道事業会計	13億1,136万6,000円
総計		432億1,207万6,000円



市税の内訳



平成28年度当初予算額

234億9,927万5,000円
 ※13億4,991万4,000円の減 (5.7%減)

一般会計予算総額

221億4,936万1,000円

市民一人あたりの歳出額（目的別歳出から）

一般会計歳出予算を市民一人あたりに換算すると、**78万5,410円**。（平成29年2月末現在の住民基本台帳人口2万8,201人による）目的別にするると次のようになります。



公債費 7万9,656円



農林業費 2万4,760円



教育費 16万3,851円

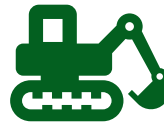


民生費 16万3,172円

公債費とは、市の借入金返済のために使われるお金で、一般会計歳出予算全体の10.1%を占めています。



商工費 3万1,516円

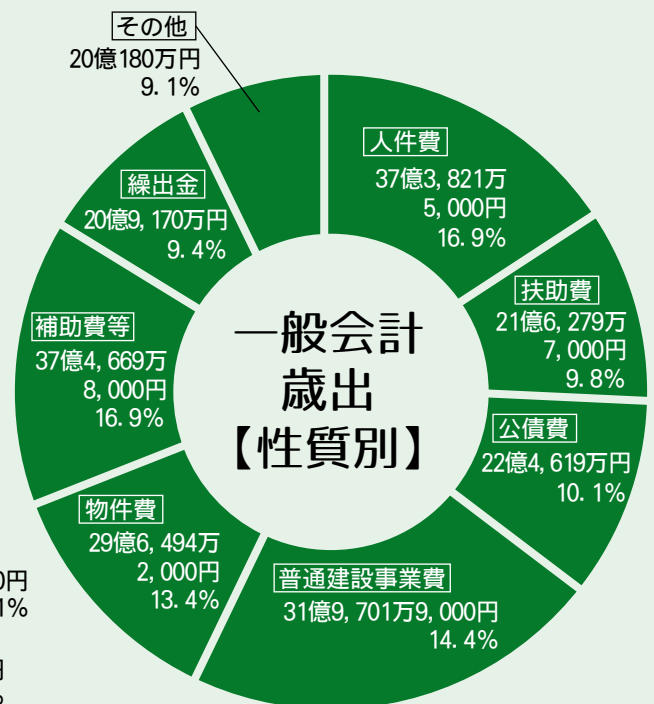
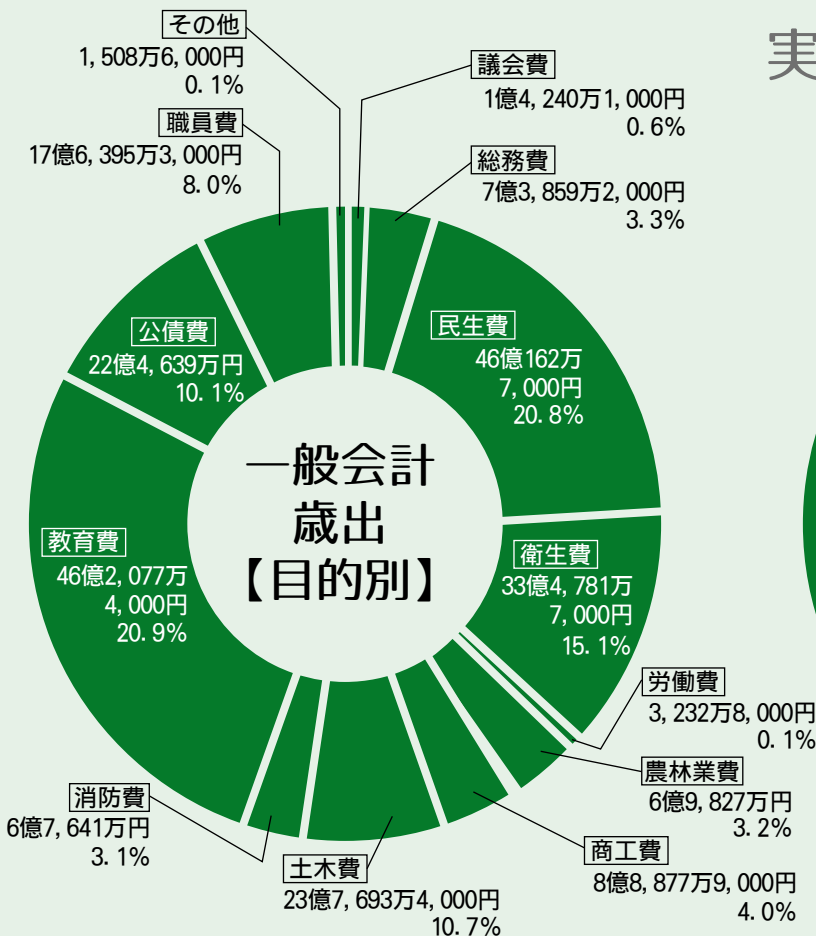


土木費 8万4,285円



衛生費 11万8,713円

名寄市総合計画(第2次)の将来像の実現に向け確実な一歩を



予算の詳細内容は市ホームページから見る事ができます



名寄市ホームページトップページ
<http://www.city.nayoro.lg.jp/>

暮らしの情報

市政行政情報

財政状況

予算

平成29年度予算

◆問い合わせ 財政課財政係(名寄庁舎3階) ☎01654③2111(内線3331・3332)

特に中心的な事業をピックアップして紹介します！



主な事業

平成29年度の主な事業を、名寄市総合計画(第2次)で示されたまちづくりの基本目標ごとに分類してお知らせします。

※名寄市総合計画(第2次)の内容は、同時配布されたダイジェストをご覧ください。

1

市民と行政との協働によるまちづくり

移住促進事業

市外からの移住促進のため、首都圏で開催される移住相談会などへ参加し、名寄の魅力をもPRします。また、お試し移住を推進し、名寄で暮らすきっかけをつくりま

[担当：営業戦略課]



移住相談会



お試し移住住宅

重点
プロジェクト

473万7,000円【継続事業】

ふるさと納税の推進

ふるさと納税専門サイトを活用したPRの強化や返礼品の見直しにより、市外の方へ名寄の魅力を伝え、応援団を増やします。また、寄附目的を見直し、寄附金の有効活用により地域振興を推進します。

[担当：総務課]



返礼品の見直し

名寄の応援団増加

1,298万5,000円【拡充事業】

2

市民みんなが安心して健やかに暮らせるまちづくり

要介護高齢者等紙おむつ用ごみ袋支給事業

要介護3以上の在宅高齢者等を対象に、おむつ処理用のごみ袋(ピンク・20リットル)を支給し、介護の経済的負担を軽減することで在宅介護生活を支援します。

※1人あたり年間12袋(120枚)を支給。

[担当：高齢者支援課]



炭化
ごみ

56万円【新規事業】

屋根雪おろし安全確保特別対策事業

高齢者を中心に屋根雪おろし中の事故が増えていることから、福祉的支援の必要な高齢者世帯の屋根雪おろし費用を助成します。

※対象は70歳以上のみの世帯等。(収入基準あり)

※1件1万円を助成。

[担当：高齢者支援課]



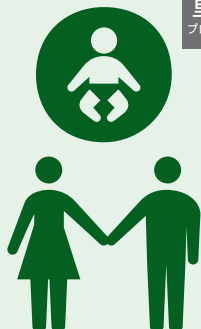
260万円【新規事業】

特定不妊治療費助成事業

体外受精、顕微授精および男性不妊治療に要する費用の一部を助成し、子どもを望まれる夫婦の経済的負担を軽減します。

※特定不妊治療を受け、治療費総額から北海道の助成額を控除した額に対し、内容に応じて15万円または7万5,000円を上限に助成。

[担当：保健センター]



重点
プロジェクト

105万円【新規事業】

保育環境の充実

夏季の高温多湿や冬季の寒さ対策として、子育て支援センターひまわりらんどのプレイルームと市内3保育所の乳幼児室にエアコンを設置します。これにより、よりよい環境での子育て支援を推進します。

[担当：こども未来課]



重点
プロジェクト

546万9,000円【新規事業】

4

地域の特性を活かした にぎわいと活力のあるまちづくり

ICT農業の推進

急速な進歩を見せてきているICT（情報通信技術）を農業分野で活用して効率的な農業を推進します。

※平成29年度は農協のGPS基地局設置への補助と農業振興センターにおいてスマートハウスの試験的導入を実施。

[担当：農務課]



GPSガイダンスシステムを
搭載した農業機械への
正確な情報補正信号を配信

337万6,000円【新規事業】

名寄日進地区 利用促進補助金

日進ピヤシリ線のバス料金を無料化し、日進地区の公共施設などの利用促進を目指します。

※名寄振興公社と協調し、日進研修センターからピヤシリスキー場までの区間の乗降を無料対象。

[担当：営業戦略課]

110万円【新規事業】

農業担い手 支援事業

重点
プロジェクト

これまでの農業担い手支援を見直し、新規就農を目指す方の農業研修や就農後の経営安定のための支援を行います。



[担当：農務課]

1,769万8,000円【拡充事業】

3

自然と調和した環境にやさしく 快適で安全安心なまちづくり

レンタル&ゴー事業

自主的に道路排雪を行う町内会に対して重機（タイヤショベル・排雪ダンプ）を無償で貸し出します。

※平成29年度はモデル事業として3町内会を公募し、1町内会に対して1シーズン3回までの貸し出しを実施。

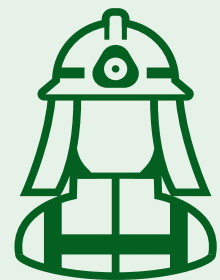
[担当：都市整備課]



100万円【新規事業】

救助工作車の導入

火災や交通事故、自然災害など、さまざまな救助事案に対応できる救助資機材を積載した「救助工作車」を導入し、市民の安全を守ります。



[担当：消防署]

9,050万6,000円【新規事業】

5

名寄市高校生資格取得支援事業

高校生の資格取得にかかる受験料を助成し、就職・進学をサポートします。

※市内の高校に在学し、定められた資格取得試験に合格した場合、受験料等の半額を補助。

[担当：学校教育課]



50万円【新規事業】

名寄市立大学 保健福祉学部再編事業

保健福祉学部再編に伴い、演習室や実習室などの不足が生じるため、新棟の建設と既存施設の改修を行います。



[担当：市立大学]

13億3,046万3,000円【継続事業】

風連中央小学校校舎・ 屋内運動場等改築事業

老朽化した校舎の改築を行います。新校舎には、市民に開放した図書館機能を取り込み、児童だけではなく地域全体で利用する複合施設を目指します。



[担当：学校教育課]

1億1,979万1,000円【継続事業】

冬季スポーツの拠点化

冬季スポーツの拠点化を図り、合宿受入組織の支援やスポーツ合宿の誘致、冬季ジュニアアスリートや指導者の育成などを行います。

※地方創生推進交付金を活用。

[担当：スポーツ・合宿推進課]



重点
プロジェクト

2,894万3,000円【継続事業】

放課後児童クラブの運営

放課後児童クラブの開館時間をこれまでより30分繰り上げ、朝8時に開館し、小学校休業日における児童の安全安心な居場所の提供と保護者の仕事と子育ての支援を充実します。



重点
プロジェクト

[担当：児童センター]

3,512万9,000円【拡充事業】